一般質問

○温水プール「すいすい」の運営改善を
○駅東に直売所を設置しては
○発電施設設置でエコシティーを
○駅東口の整備と活用を

円谷　寛議員

質問　温水プールすいすいの指定管理者制度で利用者拡大が図れると期待したが、その成果は無かった。町は料金割引等大胆な政策を実施しているが、指定管理者は努力不足である。そろそろ、新たな制度の構築を考えてはどうか。

教育長　指定管理者の自主事業としては、利用者送迎サービス、水中エアロビクス、水泳教室等が行われている。今後もこうした自主事業を実施する他、利用拡大につながるイベントを検討させたい。

質問　プール運営管理上、使用電力量を把握することは大切である。他の施設から独立して電力メーターを設置すべきと考えるが、どうか。

教育長　鳥見山公園体育施設は、プールを含む複数の施設が1契約で受電している。全体の約80％がプール使用であり、分離した場合料金も安くなるとの資料もあるので、工事費用や利用者拡大等多方面から検討を加えたい。

質問　駅東開発は町の将来を左右する大きな事業である。用途地域も広い土地利用を考え、中古車オークション等は活況を呈しているようなので、工場ばかりでなく、多面的利用を考えてはどうか。

町長　オークションやレジャー施設も工場用地同様、開発面積によって検討せざるを得ない。24haの7割程度が埋まる規模の進出計画がほしい。

質問　駅東開発促進のキッカケに、人を集めること。ここが開発予定地であることをPRするために、直売所を設置してはどうか。全国でも道の駅は人気がある。JA等とのタイアップを考えてはどうか。

町長　進出面積が問題となるが、検討はしたい。道路や調整池等も整備しなければならないため、条件等の可能性も検討したい。

質問　交通弱者の支援について、路線バスは赤字であるが、その負担金分を交通弱者のために回数券等を配ってはどうか。

総務課長　路線バスは公共交通全体で検討しているが、減便ばかりでなく、ご提案のようなものについても検討したい。

質問　鳥見山公園にはソーラーパネル設置に適した土地が多くある。エコシティー推進のため、一大発電施設を建設してはどうか。資金面で問題がある場合は、民間に貸し付けて土地の有効利用を図ってはどうか。

産業課長　公園内の各施設と用地について関係課と連携して検討したい。民間企業への貸し付けについては、町有地本来の使用目的等と照らし合わせながら検討したい。

質問　駅の東口周辺が雑草等で荒れているように見える。田んぼアートで多くの観覧者もあるので、駐車場や花の植栽等で利用する等、景観を整えてはどうか。

総務課長　駅周辺は復興まちづくり計画により防災機能を高めることを念頭に整備する予定ですが、財政的な面もあるため当面、景観に配慮した維持管理に努めたい。

鳥見山公園にソーラーパネルを

一般質問

○駅周辺の開発取組みを
○陸上競技場を人工芝にしてはどうか
○地域資源活用で観光推進を

長田守弘議員

質問　駅東口の駐輪場には放置自転車が多く、また送迎に来る車の駐車スペースも無い。西口では送迎車が道路に溢れ出ている。こうした状況を解消するべく周辺開発に取り組んではどうか。

総務課長　駐輪場の放置自転車については、警察の指導を受けながら撤去している。駐車スペースについては、復興まちづくり計画の中で取組みたい。

質問　駅前に児童館があるが、一小に併設して同様の施設が建設されると聞いている。現在の児童館はどうするのか。

健康福祉課長　一小敷地内には児童ふれあい交流施設が建設され、放課後児童クラブが運営される。児童館は引続き、児童福祉法に基づく事業を実施する。

質問　駅コミュニティセンター内の売店が閉店したが、経営も大変だったようだ。民間での運営は難しいようだが、町の玄関ともいえる施設なので、活性化対策が必要ではないか。

町長　駅コミュニティセンターには現在、商工会が入っているが、駅、駐車場そしてトイレ等周辺地域の活性化と整備に向けて検討したい。

多目的広場を人工芝に

質問　鳥見山陸上競技場と多目的広場は天然芝だが、管理費も高く、利用制限も多い。管理費や利便性から人口芝とした方が良いのではないか。

鳥見山公園多目的広場

教育長　陸上競技場の芝用途については、陸上の投てき競技等に一部不都合が生じるため天然芝を残したい。多目的広場の人工芝化を優先すべきと考えている。

質問　陸上競技場の公認取得は費用の面から負担が大きいが、須賀川、岩瀬地区さらには石川地区等と広域で運営することはできないか。

教育長　鳥見山陸上競技場では子どもから大人まで、幅広く利用されている。郡山地区や石川地区からの利用者も多い。競技団体からも公認取得に向けて意見が出されているので、可能性を検討したい。

6次産業化の取組

質問　地域ブランドイメージ事業について、地域資源を活用した観光交流人口と地域活性化という資料が観光協会で配られた。町として具体的な取組はあるのか。

産業課長　鳥見山陸上競技場や町民プール、宿泊施設、飲食店そして農家等が持っている地域資源と、田んぼアートや岩瀬牧場等の観光資源を組み合わせ、地域観光プログラムを企画し、滞在時間を延ばして消費拡大を図ろうとするものである。

質問　特産品開発や地域活性化を推進するに当たり、農家レストラン運営等6次産業化を活用する考えはあるか。

町長　例えば田んぼアートもただ、見せるだけではない。これをもとに地域振興につなげることが重要である。ブランドイメージや6次産業化へも発展させたい。